

こころ

第24号
帆秋病院だより
平成27年9月

新病院は4月1日から診療を開始しています。



(帆秋孝幸理事長・院長)

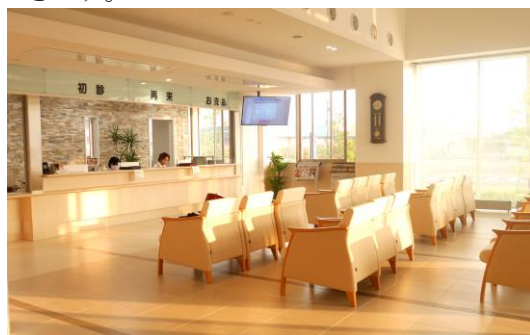
当院は、平成27年4月1日に現在地に移転新築し、新病院での診療も早くも6ヶ月を経過いたしました。移転新築に際しましては、数多くの皆さん方にご協力をいただきまして誠にありがとうございました。

新病院は、免震構造を採用した鉄筋コンクリート造6階建てで、地震に強く、井戸水や温泉水、自然採光など自然資源を活用した環境にやさしい病院です。受付・待合いホールは明るく、広々としており、診察をお待ちの患者さんもゆっくりくつろげる空間を創っております。又、外来診察室や各種検査室への動線も安全でわかりやすく、使いやすいものとなっております。

3階から6階までが病棟となっておりますが、それぞれ廊下幅や病室もゆったりと広くっております。病棟からは、高崎山、由布岳・鶴見山を望むことができます。

当院の特徴は、薬物療法に加えて、作業療法、理学療法などにも重点を置いているところです。認知症診断確定補助のための3テスラMRIを新たに導入し、さらに16列マルチヘリカルCT、高機能の脳波計、フルデジタル超音波画像診断装置、うつ病治療の高照度光療法室、不安神経症治療目的の森田療法室を新たに備えました。

又、病院の併設施設として、メモリアルホール(体育館)、グループホーム誠心寮、院内保育園のさくらんぼ保育園を新築しました。



(外来待合いホール)



(病院全景)

当院は、「誠実・信愛・奉仕」を理念として地域から愛され、患者さんやご家族から信頼を受けますよう奉仕の気持ちを忘れずに、医師をはじめとして看護師、薬剤師、作業療法士、臨床心理士、栄養士など多くの職種の職員が情熱をもってチーム医療に取り組んでおります。

(3頁にMRI・CTについて関連記事)

理
念

誠
実

信
愛

奉
仕

基
本
方
針

- ・私たちは、患者さんの人格と意思を尊重し、思いやりのある心をもって接遇し、よりよい医療を提供いたします。
- ・私たちは、安全で安心と満足の得られる医療を提供いたします。
- ・私たちは、常に自己研鑽に励み医療の向上を目指します。
- ・私たちは、病院の運営に協力いたします。
- ・患者さんのプライバシーを保護します。

帆秋病院 納涼夏祭り



平成27年8月23日(日)当院メモリアルホール(体育館)で平成27年度納涼夏祭りが開催されました。

毎年恒例となりました『納涼夏祭り』も今年は、新病院になって初めての開催となりました。

来場者は、地元・元町地域の皆さんや職員の家族の皆さんを中心に、病院と協力関係者など約300名の方に対して日頃からお世話になっていることへの感謝の気持ちと病院との絆・親睦をより深めていただきたいの意を込めてご案内させていただきました。



(挨拶をされる院長先生)

開会に先立ち院長先生(理事長)より「当院は、昭和32年8月23日に当地におきまして帆秋精神病院として開設しました。本日は、日本晴れに恵まれましたが、この日は、毎年雨の多い時期でもあり、これまでは、雨の中テントを張って祭りをしていましたが、この『メモリアルホール』ができたことで雨でも対応できるようになりました。これも地元の皆様の多大な協力のお陰でございます。本日はどうぞごゆっくり楽しんでください。」と挨拶され、夏祭りが始まりました。



(さくらんぼ保育園児による御輿)

会場ステージでの一番手は、当院さくらんぼ保育園の園児によるお神輿と合唱です。みんな日頃の成果を十分発揮していました。

また日頃真剣に働いている看護師さんもこの時ばかりは、お母さんの顔になっていました。

次に出てきたのが地元・元町地域の子ども会によるチキリンばやしです。軽快な太鼓と鐘の音に乗せて子供たちが会場を沸かせ、その中を当院職員が女御輿、男御輿を担いで会場内を回りました。その後、長崎くんちのBGMとともに蛇踊りが会場内を練り歩きました。



(当院女性職員による女御輿、バックは元町チキリンばやし)

食事会場では、当院名物になりつつある『特製煮込みホルモン』を筆頭に焼きそば、たこ焼き等の定番メニューやソーセージミニまんなど、新メニューもあり充実した内容でした。

また、催し物コーナーではヨーヨー釣りと吹き矢が行われ子ども達も楽しんでいました。

続いてのステージでは、ささむた子供神楽による『国司(くにつかさ)』を披露していただきましたが、子どもとは思えない演舞に会場が魅せられていました。

お祭りの最後にはお楽しみ抽選会があり会場は大いに盛り上がり、19時30分に閉会となりました。

(弘田)



(歓談しながらの食事風景)



(ささむた子供神楽による「国司」の一場面)

期待される3T（テスラ）MRI

～ 認知症の早期診断 ～

（画像診断部門）

〔認知症と画像診断〕

近年、高齢化が進み社会問題として急増しているアルツハイマー型認知症は、早期診断の重要性が増し研究が盛んに行われています。認知症の画像診断には、CTやMRI装置などが使われます。帆秋病院では16列マルチスライスCTと3T（テスラ）MRIを導入し最新の医療を提供しています。

さらに、MRI検査室は電磁シールドガラスを採用することで、屋外の光が室内を明るく照らし、明るく開放的な空間をつくり、優しい環境のもと気分を和らげて検査を受けることができます。

〔早期発見の可能性と試み〕

画像診断において、早期アルツハイマー型認知症は目視による視覚的評価が難しいとされています。当院では、3T MRIの高精細な画像情報をコンピューターで解析して脳の萎縮を定量的に表示する「VSRAD advance2」（ブイエスラド アドバンス2）というシステムを導入し、アルツハイマー型認知症の早期診断を支援するため活用しています。

認知症の症状がまだみられない軽度認知機能障害の段階で診断し、積極的な治療を行えば、アルツハイマー型認知症の進行を遅らせることができる可能性があります。

さらに、3T MRIの特性を活かして、造影剤を使用しないで非侵襲的に脳血流を検査できる「3D ASL Perfusion map」（スリーディー エイエスエル パーフュージョン マップ）を行っています。これは、脳血流を定量的画像として描出するもので、脳血管疾患や脳腫瘍などの診断にも有用性が注目されており、今後、認知症診断やさまざまな疾患への応用が期待されている画像診断法です。

帆秋病院の認知症診断は、下記の一連の診断過程を総合的に行うことができます。

- ・ 問診
- ・ 心理検査
- ・ 一般検査（血液、心電図、脳波 等）
- ・ 画像診断（CT、MRI）



16列マルチスライスCT

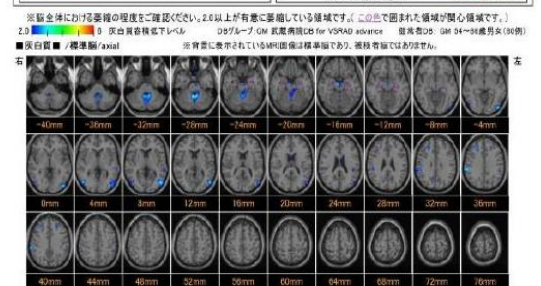
（窓の光が降りそそぐ検査室）

3T（テスラ）MRI

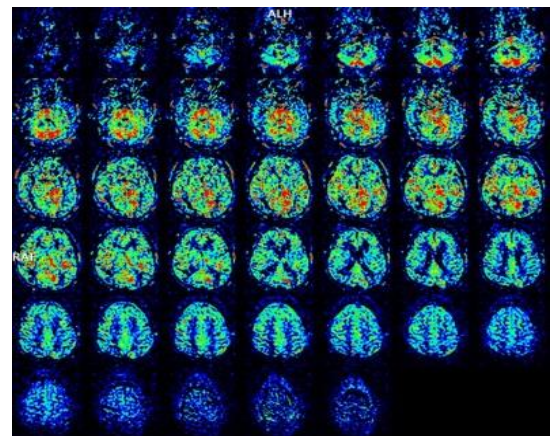


VSRAD advance2 解析結果レポート

Not for Diagnostic Use VSRAD advance 解析結果レポート				
患者ID: 000-002-3	検査日: 11/11/11	収集日: 11/11/11	受付番号: 00000000000000000000	page 1
名前: Sample Test	生年月日:	年齢: 歳	性別: 性	VSRAD advance 2 (4.41.0304) 2011/11/11 sample normal 001.vsr
2Dコリネーション結果 (自動算出)				
(1) VOI時量縮量: Severity of VOI atrophy (VOI内の体積を標準化したスライス率) 0.43				
(2) VOI内萎縮領域の割合: Extent of VOI atrophy (VOI内のスライスが萎縮領域の割合) 0.00%				
(3) 全脳萎縮領域の割合: Extent of GM atrophy (全脳内GMの体積を標準化したスライス率) 1.57%				
(4) 萎縮はVOI内/全脳: Ratio of VOI/GM atrophy (脳内GMの体積を標準化したスライス率) 0.00%				



3D ASL Perfusion



最近では認知症またはアルツハイマー型認知症の危険因子として、高血圧、糖尿病、高コレステロール血症、喫煙が挙げられています。
また、「認知症疾患ガイドライン」でも、総合的な生活習慣の改善を中心とした非薬物療法は安全性も高く、認知症の予防、進行抑制のうでで最も有力である。」と記載されています。

では、どうしたらよいのか？

それは、総合的な生活習慣の改善に取り組み、**身体も脳も、老化防止に取り組む**ことです。

定期的に体操や運動、人と話をしたり、頭を使う等、メリハリのある時間帯を一日の中に取り込むこと、また、それを続けていくことが大切です。

特に、有酸素運動をしながら、頭を使う活動は脳を若返らせることが分かっています。

運動は、認知機能の維持や生活の質の向上に有用かつ安全であり、推奨されています。

食事では、野菜や果物や魚がアルツハイマー型認知症の予防には重要な食品として注目されています。

サバやイワシといった青魚に含まれるEPA・DHAなどのオメガ3脂肪酸は脳の神経伝達をよくすることが知られています。

また、カレーに含まれるクルクミンはアミロイドβの脳内蓄積を大きく減らします。

このアミロイドβが集まると脳内の神経細胞を破壊する老人斑が形成されますが、クルクミンはこの老人斑も分解します。

小さな工夫が、大きな差を生みます。気軽に作業療法をご活用ください。

(作業療法士 後藤)

デイケア・ショートケアのご案内

精神科デイケアでは、心の悩みを抱えた仲間たちが日中集まり、グループ活動を通じて個々のニーズに合った活動を行い、生活の質を高める場です。

活動内容としては、絵画教室や書道・手工芸・カラオケ教室・映画鑑賞・スポーツ・料理教室など多彩なプログラムを用意しております。

又、管理栄養士による管理計画に基づいた昼食が提供されます。

対象者としては、当院の外来患者さんで、① 病気の再発を予防したい。② 規則正しい生活リズムを維持したい。③ 仲間を作りたい。

④ 自分の居場所が欲しい。⑤ 人と上手にコミュニケーションできるようにになりたい。⑥ 復学や復職するまでの準備期間として利用したい。

方などです。利用申込みは、主治医にご相談ください。

○ 月曜日～土曜日までの間、最大5日間

※健康保険が適用されます。

訪問看護のご案内

患者さんやご家族からの希望に応じて当院の看護師や精神保健福祉士などが定期的にご自宅を訪問し、日常生活等に関する助言や援助を行い、安心してご自宅で生活が送れるようお手伝いさせていただいております。

訪問の範囲は、大分市を主としておりますが、大分市以外のご自宅にお伺いすることもできます。

どうぞお気軽にスタッフまでご相談ください。具体的には、次のような助言や相談・支援を行っています。

- ・ 血圧、体温、脈拍などの状態把握
- ・ 服薬方法やお薬の管理の方法
- ・ 食事の工夫や栄養指導
- ・ 医療サービスの相談
- ・ デイケアなどの利用方法の相談
- ・ 趣味、余暇の過ごし方の助言
- ・ 家族への支援

○ 月曜日～金曜日 8:30～16:00

※健康保険が適用されます。

外来診療のご案内

○ 診療日 / 月曜日～土曜日

○ 休診日 / 日曜日・祝祭日(ただし、急患の場合を除く)

○ 受付時間 / 午前 8:30～11:00

午後 13:00～16:00

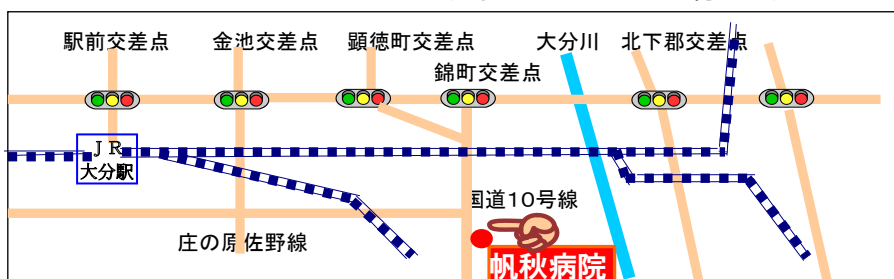
○ 診療時間 / 午前 9:00～17:00



	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜、祝祭日
午前	帆秋 孝幸 大隈 紘子	田代 信維 櫛田 寿量	丸山 義博 荒木 康夫	帆秋 伸彦 寺尾 岳	東保みづ枝	帆秋 伸彦 田中 猛彦	休 診
午後	帆秋 孝幸 田代 信維 大隈 紘子	田代 信維 櫛田 寿量	丸山 義博 荒木 康夫	帆秋 伸彦	東保みづ枝	帆秋 伸彦 田中 猛彦	休 診

病院までのアクセス

- バス : 元町経由「元町」下車
- 車 : 大分駅前から国道10号線を宮崎・犬飼方面へ向かって約10分
- JR : 大分駅からタクシーで約10分



発行日 / 平成27年9月
住所 / 〒870-0843
大分市大字大分4772-2

医療法人至誠会 帆秋病院

精神科・心療内科
内科・歯科

TEL 097-543-2366

FAX 097-543-0664

http://www.hoaki.jp/